

15th CSJ Chemistry Festa

参加募集

日本化学会秋季事業 第15回 CSJ化学フェスタ2025

日本化学会秋季事業 第15回 CSJ化学フェスタ2025を、10月22日(水)～24日(金)の日程でタワーホール船堀にて開催します。今回も驚きの企画、参加してよかったと思っただけの企画が目白押しです。皆様お誘いあわせのうえ、奮ってご参加下さい。

フェスタ企画

有料

テーマ企画

化学は様々な分野で科学技術の発展を牽引し、未来社会に向けたイノベーションの主力を担っています。テーマ企画では、多様な分野で新たな価値を生み出している化学技術や化学素材など化学に関わる研究開発の最前線から、化学の将来を担う学生に向けたチュートリアルまで、多岐にわたる多くの魅力的なテーマを企画しています。

- ① ここに来れば電池のすべてがわかる！
- ② リサイクルの新時代～プラスチック資源循環のいま～
- ③ リサイクルの新時代～都市鉱山を発掘せよ！～
- ④ カーボンニュートラルの切り札！アンモニア合成・利用技術の最前線
- ⑤ バイオマス原料をフル活用する未来のものづくり
- ⑥ 賢い細胞、スマートセルの目指す世界
- ⑦ 小さなエネルギーを大きな仕事に～無機材料は見逃しません！～
- ⑧ 化学のスマートラボ～Self-driving Lab.最前線～
- ⑨ おしてもだめならひいてみな!?～荷電π電子系が切り拓く未来～
- ⑩ 「フッ素」特有のキャラクターに迫る、そしてその先へ！
- ⑪ 地球発⇒宇宙行！宇宙探査を支える最先端高分子材料とは？！
- ⑫ 未来材料の鍵を握る！最先端の分散技術と特性評価戦略
- ⑬ 五感を化学する
- ⑭ 脳を化学する：化学のチカラで拓く神経科学
- ⑮ 脳神経領域を知り、突破するファーマシューティカルケミストリー
- ⑯ 化学のプレゼンに役立つKNOW-HOW
- ⑰ 人生は自分で切り開くぞ！博士取得後のキャリアプラン
- ⑱ 博士課程学生オールセッション
- ⑲ 次世代のイノベーションを導くミクロの印章～ナノインプリントの最前線～
- ⑳ 地球にやさしいポリマーの研究開発最前線
- ㉑ 新モダリティが支える創薬と医療
- ㉒ 化学で熱を操れ！～断熱・蓄熱・熱電変換の革新技術～
- ㉓ できぬなら、作ってしまう新反応！新触媒！新技術！
- ㉔ Let's Enjoy Chemistry !～From Japan to the World～
/ 日本と世界で化学を楽しもう！

産学官R&D紹介企画

産学官の諸機関の研究開発アクティビティを紹介します。
参加機関の様々なアピールを見て、聴いて、お楽しみ下さい。
● R&D展示ブース ● ランチャイムセッション(講演)

学生ポスター発表

3日間で約1050件のポスター発表が行われます。いずれのポスターでも産学官の研究者と学生の熱いディスカッションが繰り広げられ、今回も優秀な発表に対してポスター発表賞が授与されます。

公開企画

無料

公開講座

- ① 匂い？臭い？～化学とニオイ～

2025ノーベル賞解説講演

今年のノーベル賞の内容を分かり易く解説します。

コラボレーション企画

各機関からの情報発信により産学官の交流深耕、連携促進の一助とすることを目的として、コラボレーション企画を実施します。どの企画も参加者にとって興味深く有益な情報が得られる場ですので、積極的にご参加下さい。

- ① 産総研特別企画：
サーキュラーエコノミーの社会実装に向けた資源循環技術
- ② 文科省科研費学術変革領域研究(A)
「天然物が織り成す化合物潜在空間が拓く生物活性分子デザイン」特別企画：
情報科学・ケミカルバイオロジー・有機合成化学の融合による生物活性分子創出の試み
- ③ 地域中核・特色ある研究大学強化促進事業(J-PEAKS)で推進する、大学のビジョン達成に向けた取り組み
- ④ 第12回 日英シンポジウム「Aquatic Chemical Science and Materials」
The 12th CSJ-RSC Joint Symposium:
Aquatic Chemical Science and Materials

参加登録のご案内 <https://festa.csj.jp/2025/>

CSJ化学フェスタで実施する企画へ参加される方には
有料・無料に関わらず参加登録をお願いしています。ウェブサイトよりお申込み下さい。

早期申込期間	8月1日～9月11日	通常申込期間	10月1日～会期当日
プログラム公開	8月1日	Web予稿集公開	9月25日

フェスタ企画参加費 ※参加費はすべて税込価格です。

参加区分	正会員 ¹⁾	非会員	学生会員	非会員学生	ポスター審査員 ²⁾	プログラム集(冊子版)
早期	18,000円	30,000円	6,000円	8,000円	14,000円	2,500円
通常 ³⁾	21,000円	33,000円	8,000円	9,000円	14,000円	購入不可

*1…個人正会員・教育会員・シニア会員および法人正会員企業に所属の方が対象です。
*2…ポスター審査員の方について、審査日に限定して当日開催される企画に無料でご参加いただけます。
審査日以外の日程に参加される場合、参加登録をお願い致します。
*3…通常申込期間のお支払い方法はクレジットカードのみとなります。
*4…参加費の課税区分は全て課税です。

2025/10/22(Wed.)-24(Fri.) 会場 | タワーホール船堀 (東京都江戸川区船堀4-1-1)

主催 | 公益社団法人日本化学会

後援 | 文部科学省 / 独立行政法人国立科学博物館 / 国立研究開発法人科学技術振興機構 / 一般社団法人日本化学工業協会 / 公益社団法人新化学技術推進協会 / 国立研究開発法人産業技術総合研究所 / 国立研究開発法人理化学研究所 / 国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構 / 国立研究開発法人物質・材料研究機構 / 江戸川区

10月22日(水)		フェスタ企画…有料		公開企画…無料							
		※有料・無料に関わらず参加登録が必要です。									
会場		09	10	11	12	13	14	15	16	17	
5F	A会場 [小ホール]	10:30-10:40 開会式		10:40-12:00 2025ノーベル賞 解説講演 本年度のノーベル賞の内容を、分 かり易く解説する講演会を実施し たします。		13:30-17:50 公開講座「匂い?良い?~化学とニオイ~」 本公開講座では、私たちの生活から切り離せない「ニオイ」の化学 を探ります。嗅覚がどのように働き、私たちの感情や健康に影響を 与えるのか?「匂い」と「良い」の違いを科学的に解き明かす最新 の話題を共有します。参加者が楽しみながら理解を深め、幅広い世 代に興味を持っていただけるシンポジウムを開催します。					
4F	B会場 [研修室]										
	C会場 [達楽]	9:30-12:00 未来材料の鍵を握る! 最先端の分散技術と特性評価戦略 先端材料の分散技術と評価手法に焦点を当て、最新の研究成果と技 術動向を紹介し、セラミックスや金属ナノ粒子の分散特性、粘 度・濡れ性評価、紫外光散乱設計など、多彩なテーマを第一線の専 門家が解説します。未来の材料開発・製造を加速する貴重な機会。 研究者・技術者の必見のセッションです。		13:30-17:15 産総研 特別企画: サークュラーエコノミーの社 会実装に向けた資源循環技術 産総研では資源制約や環境問題を解決するためのサーキュラーエコ ノミーの実現に向けた資源循環技術の開発を推進しています。また、 本年4月にサーキュラーテクノロジー、CCUS等複数の実証研究 センターを新設し、材料・化学領域と一体となって統合的な研究を 推進しています。本セッションでは、これらに関して最新の取り組 みを紹介します。							
	D会場 [瑞雲]	9:30-12:00 リサイクルの新時代~都市鉱山を発掘せよ!~ 私たちがカーボンニュートラルを進めることによって、金属使用量 が増えることはあまり語られていない事実です。加えて金属は、 採掘時の環境負荷や人権侵害の問題も抱えています。本セッション では、都市鉱山をキーワードに金属の資源循環に関する考え方や最 新の研究成果、実践例を通して、将来のあるべき姿を探ります。		13:30-17:20 リサイクルの新時代 ~プラスチック資源循環のいま~ 私たちの生活に欠かせないプラスチックは、石油資源の枯渇やごみ 問題、リサイクルのエネルギー負荷など多くの課題があります。本 セッションでは、プラスチック資源循環の推進に向けた動向や、素 材開発、リサイクルのための高分散技術、リサイクル現場の最新の 取り組みなどを幅広く紹介します。							
		12:15-13:05 四国化成工業株式会社ランチタイムセッション ~独創力で、“一歩先行く提案”型企業 四国化成の研究開発~									
2F	E会場 [平安]	9:40-12:00 五感を化学する 五感と脳の関係の研究が進んでいます。これらの研究と化学センシ ング技術など化学のチカラでおいしさや商品の使用感における五感 の影響・メカニズムが明らかになりつつあります。本セッションで は五感と脳の関係、およびその応用を化学的な側面を中心にディス カッションし、最新の研究・技術を紹介します。		13:30-17:45 次世代のイノベーションを導くミクロの印章 ~ナノインプリントの最新鋭~ ナノインプリントは、“ナノ”サイズの凹凸が刻まれた型を押し付 けて(インプリント)、対象物に微細パターンを形成する最先端技 術です。本セッションでは、装置、用途、材料の観点から俯瞰し、 「未来を刻むナノの世界」であるナノインプリントについての現状 と未来について紹介します。							
		12:15-13:05 東亞合成株式会社ランチタイムセッション ~素材と機能の可能性を追求する、東亞合成の研究開発事例~									
	F会場 [福寿]	9:30-16:40 小さなエネルギーを大きな仕事に~無機材料は見逃しません!~ 排熱、振動、水流などの身近に生み出される小さなエネルギーを活用した電力変換、電力活用技術(エネルギーハーベ スティング)は、サステナブルな未来社会を実現するためのカギとなります。本セッションでは、エネルギーハーベ スティング×革新的無機材料の組み合わせに注目し、その最先端研究について紹介します。									
	G会場 [桃源]	9:30-12:00 人生は自分で切り開くぞ! 博士取得後のキャリアプラン 本セッションでは、博士号を取得するとは何が違うのか、またどのよ うな人生が描けるのかを、産学官の第一線で活躍されているベテラ ン・若手研究者の方々に講演していただきます。講演を通して、学 生の皆さんが「自分が活躍する将来像」を具体的にイメージできる ようアドバイスを行います。									
		12:15-13:05 Royal Society of Chemistryランチタイムセッション ~論文執筆におけるAIの倫理的活用とは~									
	産学官R&D 展示会場 [展示ホール]	10:00-18:00 産学官R&D紹介企画~展示ブース~ 企業や研究機関がポスターや製品サンプル・モデルの展示などで研究開発アクティビティを個性豊かに紹介します。 ①酸化成長) ②光電変換) ③ENEOS-ホルディングス(株)・ENEOS(株) ④大塚有機化学工業(株) ⑤花王(株) ⑥(株)ADEKA ⑦(株)クレハ ⑧(株)島津製作所 ⑨(株)リナックス研究開発) ⑩(株)日本製紙) ⑪(株)日本製紙中央化学研究所) ⑫(株)産業技術総合研究所) ⑬JSR(株) ⑭四国化成工業(株) ⑮住友化学(株) ⑯住友ベークライト(株) ⑰(株)東洋化学工業(株) ⑱東人(株) ⑲(株)アール・エス・東亜化成(株) ⑳東リ(株) ㉑日清エニール(株) ㉒日産化学(株) ㉓日本セオレン(株) ㉔(株)NEOS(国産新エネルギー・産業技術総合開発機構) ㉕富士フイルム光電変換(株) ㉖文部科学省 マテリアル未来リサーチフロンティア ㉗三菱化学(株) ㉘三菱ケミカル(株) ㉙ライオン(株)									
		10:00-12:00 学生ポスター発表:P1 物理化学[001-016]、無機化学・触媒化学・分析化学[001-020]、 有機化学[021-044]、固体・有機金属化学[045-059]、天然物化学・生体機能関連化 学・バイオテクノロジー[060-074]、高分子 化学[075-095]、材料化学[096-115]		13:30-15:30 学生ポスター発表:P2 無機化学・触媒化学・分析化学[001-020]、 有機化学[021-044]、固体・有機金属化学[045-059]、天然物化学・生体機能関連化 学・バイオテクノロジー[060-074]、高分子 化学[075-094]、材料化学[095-114]		16:00-18:00 学生ポスター発表:P3 物理化学[001-015]、無機化学・触媒化学・ 分析化学[016-035]、有機化学[036-065]、 固体・有機金属化学[066-080]、天然物化 学・生体機能関連化学・バイオテクノロジー [081-095]、材料化学[096-115]					
		09	10	11	12	13	14	15	16	17	

10:30-10:40	開会の挨拶 丸岡 啓二(日本化学会会長/京都大学) 加藤 隆史(化学フェスタ実行委員長/信州大学/岡山大学/東京大学名誉教授)
13:30-13:35	開会挨拶 植村 卓史(東京大学)
13:35-14:15	五感で感じる化学:ニオイがもたらす無意識的作用 岡本 雅子(東京大学)
14:15-14:55	"カチカチ"の固体化学でニオイを嗅ぐ 柳田 剛(東京大学)
15:00-15:40	ニオイセンシングシステムの化学・生活環境分野への活用 松岡 広明(株式会社レボーン)
15:40-16:20	牛の体調をニオイで管理?嗅覚センサが切り開くスマート酪農 中久保 亮(農業・食品産業技術総合研究機構)
16:25-17:05	汗と体臭を科学する ニオイの心理学 坂井 信之(東北大学)
17:05-17:45	住空間のニオイとその対策 那須 万里奈(ライオン株式会社)
17:45-17:50	閉会挨拶 平井 邦博(味の素株式会社)
09:30-09:35	開会挨拶 米澤 徹(北海道大学)
09:35-10:05	グリーンシート成形プロセスを指向したセラミックスラリーの粘弾性評価:流動特性・チキントロピー挙動の定量解析 宮本 圭介(株式会社アントンパール・ジャパン)
10:05-10:45	ナノ分散技術を活用した酸化チタンの高効率紫外光散乱設計とその応用展開 高橋 唯仁(株式会社キャラバン)
10:55-11:25	高濃度・高安定性を実現する金属銅ナノ粒子ペーストの設計戦略と分散プロセス開発 米澤 徹(北海道大学)
11:25-11:55	TD-NMR(時間領域NMR)を用いたセラミックス粉末の濡れ性・分散挙動の非破壊評価法の提案 池田 純子(マジェリカ・ジャパン株式会社/東京大学)
11:55-12:00	閉会挨拶 山下 裕司(神奈川大学)
13:30-13:35	開会挨拶 遠藤 明(産業技術総合研究所)
13:35-13:40	趣旨説明 深谷 訓久(産業技術総合研究所)
13:40-14:05	産総研サーキュラーテクノロジー実装研究センターの設立とミッション 佐藤 浩昭(産業技術総合研究所)
14:05-14:30	アルミニウムのアップサイクル社会実現に向けた高純度化技術開発 尾村 直紀(産業技術総合研究所)
14:30-14:55	材料診断技術を基盤とした樹脂マテリアルサイクルのエコシステム構築 渡邊 宏臣(産業技術総合研究所)
14:55-15:20	産業廃水中からのアンモニウムイオン(NH ₄ ⁺)回収技術 Durga Parajuli(産業技術総合研究所)
15:20-15:55	リン資源循環に向けた下水汚泥焼灰からのリン回収と高付加価値化 永橋 友規(産業技術総合研究所)
15:55-16:20	CCUS実装研究センターの設立とミッション 牧野 貴志(産業技術総合研究所)
16:20-16:45	低濃度CO ₂ を原料とする含酸素化学品合成 松本 和弘(産業技術総合研究所)
16:45-17:10	化学品生産におけるCO ₂ 排出量と製造コストを最小化する溶媒の評価法 山本 雄大(産業技術総合研究所)
17:10-17:15	閉会挨拶 佐藤 浩昭(産業技術総合研究所)
09:30-09:35	開会挨拶 角野 岳志(住友化学株式会社)
09:35-10:10	炭素循環に関わる複合的環境問題:資源バラダックス問題について 山本 英嗣(立命館大学)
10:10-10:45	レアメタルの分離精製に関する研究開発 成田 弘一(産業技術総合研究所)
10:45-11:20	都市鉱山と非鉄金属の資源循環について 徳本 哲朗(DOWAホールディングス株式会社)
11:20-11:55	【基調講演】サーキュラーエコノミーを創る 原田 幸明(サステイナビリティ技術設計機構)
11:55-12:00	閉会挨拶 長田 実(名古屋大学)
13:30-13:35	開会挨拶 大津 理人(DIC株式会社)
13:35-14:10	成長志向型の資源自律経済の確立に向けた取組について 吉清 裕一(経済産業省)
14:10-14:45	海洋プラスチックごみ問題に挑む企業アライアンス 柳田 康一(クリーン・オーシャン・マテリアル・アライアンス)
14:45-15:20	カーボンニュートラルとエポキシ樹脂の未来~200℃以上の耐熱性とリサイクル性を備える革新的なエポキシ樹脂硬化剤の基本技術の紹介~ 有田 和郎(DIC株式会社)
15:30-16:05	易解性接着剤材料設計 松本 章一(大阪公立大学)
16:05-16:40	CFRP解体への電気パルス法の実用 千所 晴(早稲田大学)
16:40-17:15	廃プラスチックの動静脈連携リサイクルの取り組み 瀧屋 直樹(資源循環システムズ株式会社)
17:15-17:20	閉会挨拶 角野 岳志(住友化学株式会社)
09:40-09:45	開会挨拶 山本 政宏(TOTO株式会社)
09:45-10:25	【基調講演】味と匂いの可視化の創る世界 都甲 潔(九州大学/中村学園大学)
10:25-10:55	香りやスピード感が変わることを発見~レモンでゆっくり、パニードで速く~ 対馬 淑亮(情報通信研究機構)
10:55-11:25	おいしさの設計技術~嗅覚受容体を活用した香りの設計~ 伊地知 千織(味の素株式会社)
11:25-11:55	化粧品使用時の触感センシング技術の開発~うるおい感の物性評価と処方設計への応用検証~ 齋藤 直輝(株式会社資生堂)
11:55-12:00	閉会挨拶 杉山 由紀(株式会社資生堂)
13:30-13:35	開会挨拶 赤塚 威夫(株式会社日本触媒)
13:35-14:25	【基調講演】ナノインプリント技術の有望成形加工の基礎と将来展望 中川 勝(東北大学)
14:25-15:00	微細構造体が創る高機能部材とDX活用 栗原 一真(産業技術総合研究所)
15:10-15:45	半導体デバイス製造用ナノインプリントリソグラフィ 伊藤 俊樹(キヤノン株式会社)
15:45-16:20	先端光素子を実現するナノインプリントリソグラフ求められる材料、装置、プロセスの要素技術・栗原 信義(SCIXAX株式会社)
16:30-17:05	ナノインプリントを活用したバイオメタリクスと光素子 齋藤 彰(大阪大学)
17:05-17:40	UVナノインプリント:シリコンフォトニクスからARGラスまで 南宮 智宏(東京科学大学)
17:40-17:45	閉会挨拶 桑折 道清(千葉大学)
09:30-09:35	開会挨拶 北島 拓哉(ENEOS株式会社)
09:35-10:10	体温で発電も?温度差×酸化還元で発電する熱化学電池 山田 鉄兵(東京大学)
10:10-10:45	新しい熱発電材料!温度差と電流の方向が直交するゴニオ極性材料 後藤 陽介(産業技術総合研究所)
10:45-11:20	熱電材料開発の新展開 片瀬 貴義(東京科学大学)
11:20-11:55	高効率熱制御システム実現に向けた高性能電気熱変換効果材料 廣瀬 京京(株式会社村田製作所)
13:30-14:05	非鉛圧電薄膜と振動発電応用 神野 伊策(神戸大学)
14:05-14:40	環境振動発電用セラミックエレクトレットの開発 田中 優実(東京理科大学)
14:50-15:25	微小水流が新たなエネルギー源に!グラフェン上流水の流れで発電 岡田 健(東北大学)
15:25-16:00	湿度変化を利用して"どこでも発電" 湿度変動電池 駒崎 友亮(産業技術総合研究所)
16:00-16:35	微弱な電力をコップ3個入、使ったときには大きな電力に!チップ型セラミックス二次電池「EnerCera」 由良 幸信(日本ガイシ株式会社)
16:35-16:40	閉会挨拶 寺西 貴志(岡山大学)
09:30-09:35	開会挨拶 藤田 恭子(東京薬科大学)
09:35-10:05	自分の将来の選択肢を増やすということ 竹岡 裕子(上智大学)
10:05-10:30	博士号取得の先にある世界~企業での新素材開発・事業化・情報分析~ 植草 貴行(三井化学株式会社)
10:30-10:55	学び・成長の積み重ねて広がる自分の可能性 藤井 香里(産業技術総合研究所)
11:00-11:25	30代以降での学びを博士課程で~後悔のない人生にするために~ 岡 弘樹(東北大学)
11:25-11:55	PhDで切り拓くキャリア~日米企業でのリアル~ 石野 哲也(AGC株式会社)
11:55-12:00	閉会挨拶 矢島 知子(お茶の水女子大学)

18:1
開場予
18:0

交流会

交流会

